

平成21年度第8回公立大学法人熊本県立大学経営会議  
議 事 録

日 時：平成22年3月19日（金）午後2時30分～午後3時50分  
場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室  
出 席：理事長 蓑茂壽太郎  
副理事長（学長）米澤和彦  
理事（事務局長）富永安昭  
理事 横田 剛  
委員 田川憲生  
委員 福田興次  
委員 本田榮子  
委員 安田公寛

印は、公立大学法人熊本県立大学経営会議運営規程第3条第1項の規定に基づく書面での意思表示による出席者。

欠 席：なし

事務局：三角事務局次長兼企画調整室長、井上学生サービス担当次長兼教務入試課長、高橋学生支援課長、枝國地域連携センター事務長、田中学術情報メディアセンター事務長、阪本総務課総務班長、城内総務課財務班長、上村企画調整室主幹、林企画調整室主幹

1 開会（進行：三角事務局次長）

2 理事長あいさつ

3 議 題（議長：蓑茂理事長）

（1）審議事項

「もっこすプラン2010」について

事務局から、資料1に基づき、「平成22年度は、現中期計画期間6年間の5年目に当たり現中期計画の仕上げを行う年になるため、中期計画得179項目について達成度の判定を行い、取組が定着した項目については記載せず簡素化を図るとともに、中期計画の達成に向け特に力を注ぐべき項目として“研究力向上のための研究体制の強化”、“熊本で世界と向き合う国際化の推進”、“大学運営における自律と自立の更なる推進”の3項目を重点実施項目として定めて取り組む」との説明があり、その上で、重点実施項目に関する具体的な取組内容の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

平成22年度予算案について

事務局から、資料2に基づき、「予算規模は2,354,329千円で収入・支出予算とも前年度比13,014千円の減。収入では運営費交付金が同29,674千円の減で構成としては収入全体の約4割に当たる。支出では人件費が退職金の減等により同97,417千円の減で構成としては支出全体の約6割に当たる。年度計画の重点実施項目に沿って8つの重点事業に取り組むとともに、

教育研究等環境整備目的積立金等を財源として研究機器の更新や教室の改修を行う」等の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

会計規程の改正について

事務局から、資料3に基づき、「地方独立行政法人会計基準の改定に伴い、公立大学法人熊本県立大学会計規程における用語を改正する」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

本学卒業生の大学院入学時の優遇措置について

事務局から、資料4に基づき、「本学出身の若手研究者の育成に資するため、本学を卒業し、引き続き本学大学院・博士前期課程への進学を希望する成績優秀な学生について、大学院の入学金を免除する」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

次期学長及び次期副学長の給与について

事務局から、資料5に基づき、「公立大学法人熊本県立大学の役員の給与に関する規則に基づき、次期学長の給与を月額922,000円、次期副学長の給与を月額843,000円とする」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

5 閉会

以 上